

日本一の酪農の町で新たな出会いを

北海道別海町で10月開催の「第43回菊と緑の会」 独身女性の参加者を募集

枚方市の友好都市・北海道別海(べつかい)町は、今年で43回目となる酪農青年と独身女性との交流会「菊と緑の会 in べつかい」を開催する。今回は、10月9日(金)～12日(月・祝)の3泊4日で開催予定。雄大な自然の中、酪農研修牧場での酪農体験などを通じて、酪農青年や地域の人との交流を図る。現在、同町では独身女性の参加者を募集しており、参加者説明会を9月に枚方市で実施予定。

★北海道東部に位置する別海町は、広大な原野を活用して約10万頭の乳牛が飼育され、生乳生産量では日本一を誇り、牛乳をはじめバター、チーズの生産など日本屈指の酪農の町として知られている。東はオホーツク海に面し、サケ、マス、ホタテ、北海シマエビなどの漁業も盛んで、豊かな自然と資源に恵まれた土地。面積は1319.63平方キロメートルで、人口約1万4千人、約6,900世帯。酪農に523戸、漁業に334戸が携わっている。

★別海町では1970年代から酪農後継者のパートナー不足が深刻化。同町の男性と結婚した枚方市出身の女性(神部久美子(かんべくみこ)氏 1974(昭和49)年6月結婚、現在は別海町野付半島ネイチャーガイドとして活躍中)が、里帰りの際に枚方市役所を訪問し「酪農の楽しさと後継者のパートナー不足」を訴えたのを機に、枚方市と同町が協力し、1984(昭和59)年に初めての交流会となる「菊(※)と緑の会」が開催された(※「菊」は枚方市の市の花として1967(昭和42)年に制定)。以来、交流会は毎年開催され、これまでの42回で664人の女性が参加し、97組のカップルがめでたくゴールインしている。

★別海町の男性と結婚した女性たちは、「牛の世話は大変だけれど、素晴らしい自然の中で家族と一緒に働けることに魅力を感じた」「人情あふれる温かな町の様子が、別海町での生活を決心させた」などと、交流会に参加した感想を話している。

★こうした交流会がきっかけで、枚方市は別海町と1987(昭和62)年2月に友好都市提携を結んだ。枚方市では、同会のほかにも、中学生が隔年で夏休みに互いのまちを訪問する「少年少女ふれあいの翼」や枚方市友好・交流都市物産展など別海町との交流の輪を広げている。

★参加費用は3万円。募集要項・参加申込書の請求は、住所・氏名・電話番号および「菊と緑の会」資料請求と記し、はがきかファクス、もしくはメールで、枚方市観光交流課へ。電話請求可。また、市ホームページからの取り出しも可。応募方法は、参加申込書を郵送で同課へ。8月7日消印有効。募集6人。参加者説明会を9月に枚方市で実施予定。

★「菊と緑の会」 過去の参加者より



小島 敏徳（こじま としのり）さん 40歳（写真右）
【経営概況】総所有地 110ha 乳牛頭数 95頭
（成牛 60頭・育成 35頭）
（山西）陽子（やまにし ようこ）さん 30歳（同左）
光惺（こうせい）くん 1歳（同中央）

令和3年度「第38回菊と緑の会 in べつかい」に参加。「菊と緑の会」でカップルとなり、その後お互いに行き来して交際を続け、令和5年12月に結婚。

陽子さんのコメント：

いつか動物と関われたらなあ…と考えていたところ、ある日、母が新聞記事を見て「別海町って載ってるで。行って見たら？」と声を掛けてきたのが応募のきっかけでした。初めての別海町の感想は、まず、空気が澄んでいて美味しい。そして、夜に見える満天の星空。空と大地がすごく近く感じられとても感動しました。4日間のなかで酪農体験もでき、盛り沢山な内容でした。結婚してからは牧場で子牛の世話をし、ところどころで前職の保育士としての経験が活かされる場面もありとてもやりがいを感じています。今は子育て真っ最中で「自分のペースで無理せずに」と夫が言ってくれたので子育てに専念出来ています。当初は不安でしたが、町の色々なサポートがあるので安心ですよ。町の人たちの温かさや自然、牛たちに癒されること間違いないので、ぜひ別海町へお越しください。

★ 交流会の様子



▲溪流カヌー川下り体験



▲野付半島
ネイチャーセンター



▲酪農体験

★参考

枚方市の友好都市

【海外友好都市】

中華人民共和国 上海市 長寧区 《1987(昭和62)年12月提携》

オーストラリア連邦 クイーンズランド州 ローガン市 《1995(平成7)年3月提携》

大韓民国 全羅南道 靈岩郡 《2008(平成20)年3月提携》

【国内友好都市】

高知県四万十市 《1974(昭和49)年4月提携》

北海道別海町 《1987(昭和62)年2月提携》

沖縄県名護市 《1997(平成9)年7月提携》

〈お問い合わせ〉

○枚方市役所 観光にぎわい部 観光交流課

〒573-8666 枚方市大垣内町（おおがいとちょう）2-1-20

電話 072-841-1357(直通) E-mail sanbun@city.hirakata.osaka.jp

○別海町役場 産業振興部 農政課内（別海町産業後継者対策相談所）

電話 0153-75-2111(代)